

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		声の広報				所管	総務部	
							区長・広報室	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小柱]					[事業開始] 昭和 4 0 年度	
		[施策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	東京都台東区広報事務規程、台東区広報編集委員会運営要綱			
	事業対象	視覚障害を持つ区民で、音声による広報紙掲載内容の情報取得を希望する方						
	事業目的	視覚障害を持つ区民の方に、広報紙の掲載内容を取得する機会を確保する。						
	事業内容	広報紙（年間24回発行）の掲載内容をカセットテープに録音し、利用者へ郵送する。						
	委託の有無		委託内容		広報紙のカセットテープ版作成、及び郵送			
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	発行回数(月)(回)／録音テープ 月・回／分		月2回／60分	月2回／60分	月2回／60分	月2回／60分	
	成果指標	利用者数 人		25	26	24	21	
	決算額 (単位：千円)				1,109	1,092	1,091	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			1,350	1,250	1,278	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			1,110	1,093	1,091	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			0	0	0	
		総経費			2,460	2,343	2,369	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0	
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			567	518	533	
一般財源（区負担額）			1,893	1,777	1,836			
前年度から改善した事項		本制度を必要とする多くの方が利用できるよう、引続き周知を行っている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	民間による代替サービスが無いことから、行政で対応する必要がある。					
	効率性	3	行政用語に関する知識があり、意味や内容が変わらない範囲で言い回しを変えるなど、プロの読み手による聞きやすい録音作業を行っている。					
	手段の適切性	4	社団法人・日本盲人会連合に委託し、円滑な運営が図られている。					
	目的達成度	2	死亡や入院等により、利用者数が減少した。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
区政情報は区民の方全員に取得の機会が確保されているべきであり、視覚障害を持つ方が情報を取得する手段として有効である。							維持	